



7月26日・道の駅おかべ 『渋沢栄一翁マンホールカード』が新登場

新1万円札の肖像となった渋沢栄一翁の『渋沢栄一翁マンホールカード』が作成され、配布開始日には幅広い地域、世代の方々が来場し、笑顔でカードを受け取りました。



8月1日・畠山重忠公史跡公園 田野畑村の小学生が5年ぶりに訪問

深谷出身の武士畠山重忠公のゆかりの地であり、友好都市の岩手県田野畑村の児童と市内小学校の児童が、平成10年度から続く交流を行い、友好をさらに深めました。



8月4日・ワモア川本南側荒川河川敷 深谷の夏の風物詩！『深谷花火大会』

『渋沢栄一 新一万円札発行記念 第30回深谷花火大会』が開催され、約4,000発の花火が真夏の夜空を彩りました。来場者は、花火の華やかさや尺玉の迫力を堪能しました。



8月5日・八基小学校 北海道清水町小学生との対面交流会

渋沢栄一翁ゆかりの地である北海道清水町の児童と、栄一翁のふるさとの地の八基小学校の児童が対面交流会を開催し、藍の葉のたたき染め体験などを通して、絆を深めました。



▲花束を受け取る高桑選手
▶『入賞と自己ベスト更新が目標』と語る高桑選手

8月5日・市役所本庁舎多目的ホール・市長公室 高桑早生選手が市長を表敬訪問

パリ2024パラリンピック『女子走り幅跳び (T64)』に出場する深谷市親善大使の高桑選手が市長を表敬訪問し、4大会連続となる大会への出場報告と抱負を語りました。



8月13日・アリオ深谷 戦後79年 戦争を伝え平和を願う

『非核平和推進パネル展』を開催し、戦争や原爆に関する写真や、渋沢栄一翁の平和への取り組みを紹介しました。来場者は平和の尊さについて改めて考えました。



① 左上から時計回りに(写真①) 第1部 (小学生の部・前半) で質問をする子ども議員 (写真②) 第1部 (小学生の部・前半) で市長のあいさつを聞く子ども議員たち (写真③) 第2部 (小学生の部・後半) で答弁を聞く子ども議員 (写真④) 第3部 (中学生の部) で再質問をする子ども議員



▲渋沢栄一翁が肖像の1万円札発行にちなみ、『栄一ポーズ』を決める第1部 (小学生の部・前半) の子ども議員



▲『栄一ポーズ』を決める第2部 (小学生の部・後半) の子ども議員



▲『栄一ポーズ』を決める第3部 (中学生の部) の子ども議員

8月5日、6日・市役所本庁舎議場 子ども議員の熱い声を市政へ！ 令和6年度『子ども議会』

33回目となる『子ども議会』が、深谷市議会議場で開催され、子ども議長の進行により、小学生19人、中学生11人の子ども議員が市政に関する質問を行いました。

子ども議員たちは、タブレット端末を活用し、真剣な面持ちで、7月3日に1万円札の肖像となった渋沢栄一翁に関する取り組みや、SDGsに関する市の取り組みなどについて、質問をしました。それぞれの質問には、市長や担当部長が答弁を行いました。子ども議員たちは答弁にも熱心に耳を傾け、議会や行政の仕組み、まちづくりについて理解を深めました。